

## 令和3年1月7日から11日にかけての急速に発達した低気圧 及び強い冬型の気圧配置に関する気象速報

1月7日は低気圧が日本海を急速に発達しながら東北東に進み、10日にかけて強い冬型の気圧配置となりました。この低気圧の影響で、7日は広い範囲で強い風が吹き、7日から11日にかけては北陸地方を中心に大雪となりました。

この強風により、飛散物による人的被害、住家の屋根の破損、トラックの横転、倒木などの被害がありました。また大雪により、除雪中の事故、積雪や路面凍結による転倒などによる人的被害や、積雪に伴う孤立地区の発生、高速道路や国道などで車両の立ち往生、野菜や果樹等の損傷・倒伏、農業用ハウスの倒壊・破損などの被害があったほか、停電などライフラインへの影響がありました。その他、一連の強風と大雪によって鉄道の運休・遅延、航空機や船舶の欠航、高速道路の通行止めなどの交通障害が多数発生しました。

このときの気象状況を取りまとめる目的で本資料を作成しました。

次の URL からご覧下さい。

[https://www.data.jma.go.jp/tokyo/sub\\_index/bosai/disaster/20210107-11/20210107-11.html](https://www.data.jma.go.jp/tokyo/sub_index/bosai/disaster/20210107-11/20210107-11.html)

目次は以下のとおりです。

- 1 気象の状況
- 2 警報等の発表状況
- 3 被害の状況
- 4 気象台の対応状況

問合せ先：東京管区気象台 気象防災部 防災調査課 担当 岩澤  
電話 042-497-7217 FAX 042-495-3180